株式会社ファルコバイオシステムズ 代表取締役社長 江口宏志

当社総合研究所で発生した火災に関するお知らせ(第5報) 検査体制構築の進捗状況

このたび 2月3日に当社総合研究所にて発生した火災では皆様に多大なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。本件につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

検査体制の構築

受託停止しております検査のうち主要な検査については、他社検査センター様への外注を行うことにより順次受注を再開しておりますが、今月末を目途に、火災発生後受託中止した項目の約8割の検体受注再開を行う目処をたてております(一部のエリアを除く)。

グループ全体の検体検査の処理能力の約5割を喪失した状況は継続しております。全面操業停止を継続しております総合研究所においては、全面的な操業再開の時期は現在のところ未定ですが、本年4月を目途として一部操業再開を目指します。東海中央研究所及び岡山研究所においては設備の増強に着手しており、岡山研究所では本年5月、東海中央研究所においては来年1月を目途として順次検査処理能力の増強を図る予定です。

なお、未だ検査結果の報告には火災前と比較してかなりの遅れが生じている地域があり、改善に 努めている状況です。

以上